

近畿スマートエコロジ協 環境対応車の普及へ

協業者 運営委新設

【大阪】近畿スマートエコ・ロジ協議会（石田修一会長、立命館大学大学院教授）は8月31日に開いた総会で、近畿2府4県トラック協会の実務者でつくる運営委員会を設置することを決めた。

同委では、各府県トラッ

ク協会及び近畿運輸局の担当者が集まり情報を共有。年3回をメドに会合の場を設け、各協会の活動方針や近畿全体の事業方針を取りまとめ、環境対応車の普及と啓発に役立てる。

石田会長は「アメリカで大きな被害を出した台風やヨーロッパの洪水など、今までは考えられないような災害が世界中で起こっている。排気ガスが全ての原因ではないもの、できる

「ビジネスに生かす方法を事業者の皆さんに発信していきたい」と石田会長



限りの取り組みを進める必要がある。環境改善だけでなく、それをビジネスに生

かす方法を発信していきたい」とあいさつ。

2017年度は、新たに越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）、パナソニックスマートファクトリーソリューションズ（青田広幸社長、大阪府門真市）が入会。パンフレットや啓発グッズの作製をはじめ、出前講座、環境対応車の補助制度を周知する講習会などを通じ、環境に優しい運送業界を目指す。（蓮尾輝）